

# 野辺地高等学校 総合的な探究の時間 「野高コンパス」の取り組み



## 防災教育

### 防災講演会

町役場防災管財課の方による講演会や授業を通して、災害発生時の対応について学びます。地域のハザードマップを確認しながら、通学路に潜む危険な箇所を把握します。講演会を通して、災害が身近な現象であることを認識し、防災意識を高めます。



### 防災グッズのススメ

防災リュックの重要性を学び、“本当に必要な防災リュック”を班で考えます。リュックの限られた容量に何を入れるべきか、班で一つの意見にまとめることは難しそうでした。



### 避難所運営訓練

地域みらいねっとの講師を招き、避難所を開設するための訓練を行います。体育館でテントを張り、簡易トイレやベッドを組み立てます。本校は、災害発生時の避難所に指定されています。高校生でも出来ることはたくさんあることを知り、野高生の防災スキルを高めます。



## 地域研究(1学年)／地域探究(2学年)／地域活性化探究(3学年)

### 地域研究(1学年)

「のへじ検定」では、野辺地町の歴史や文化、自然に関する問題が出題され、合格を目指して勉強します。歴史民俗資料館より講師を招き、詳しい解説をしてもらうことで、より深く野辺地町を知ることができます。



「地域の隠れた名所探し」では、歴史や文化、特産品など、地元の魅力を最大限に伝えられるオリジナルガイドブックを考えます。

### 地域探究/地域活性化探究(2,3学年)

今までの地域に関する学びを振り返り、地域がどのように活性化していけばよいかを考察します。地域にどんな課題があるのか発見し、解析することで、地域活性化のヒントを得ます。課題を設定したあとは、実際にアンケート調査や実験を繰り返しながら、独自の地域活性化プランを考案します。



## 人生探究

高校卒業後のライフプランを考え、発表します。自分の人生としっかり向き合うことで、高校生活の目標も見えてきます。



## 新聞探究

東奥日報社の出前授業を通して、新聞記事の読み方・書き方、インタビュー方法を学び、探究活動に生かします。



## 職業研究

2学年では3日間のインターシップ体験を行い、病院や保育園、スーパーなど様々な職場で職業観を身に付けます。

